

有意義な学生生活を送るために

岡山大学工学部

平成22年5月

新学期が始まって約一ヶ月が経過し、ゴールデンウィークも終わり、一息ついていると思いますが、引き続き、次のことに留意して、有意義な学生生活を送ってください。

岡山大学工学部の学生であることを常に自覚を持ち、節度ある行動を意識すること。

皆さんは、一社会人であるとともに、岡山大学工学部（大学院自然科学研究科博士前期課程工学系）の学生であることを常に意識して、学生としての節度ある行動に努めてください。

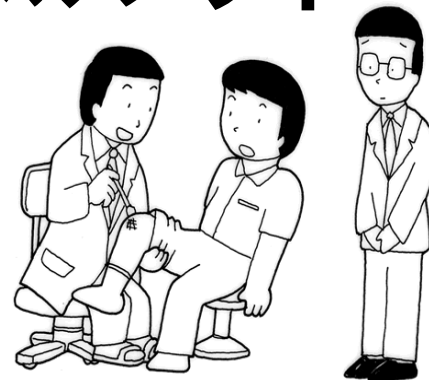
交通事故の防止

交通法規や運転マナーを遵守した安全な運転

『スピードの出し過ぎ，居眠り運転，飲酒運転は厳禁』

『自動車を運転するときは，必ずシートベルトを装着，同乗者にも徹底。』

『バイクを運転するときは，必ずヘルメットをかぶる。』



自転車~~の~~ルールとマナーの遵守

- 自転車は、車道が原則、歩道は例外
- 歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行
- 飲酒運転・二人乗り・並進の禁止
- 交差点での信号遵守と一時停止・安全確認
- 運転中の携帯電話・傘さし運転の禁止
- 夜間はライトをつけましょう。

飲酒事故の防止

学内外での課外活動，コンパ・打ち上げ等による飲酒事故について，十分注意してください。

『イツキ飲み，飲酒の強制，20歳未満の飲酒は絶対しない。させない』

『20歳未満の学生へ飲酒させた場合は，犯罪となります。』

不祥事のため、活動禁止等の処分を受けたサークルがありましたので、厳重に注意喚起します。

盗難・置き引きに注意

最近、講義室等での財布や携帯電話等貴重品を紛失したとの報告が数件あります。

また、サークルボックスや体育館等で貴重品類の盗難・置き引き及び自転車の盗難の報告があります。

夜間等に不審者の侵入による盗難事件も発生しているため、建物入口を錠状態にしないようにしてください。特に、大学内は学外者の出入りが頻繁ですから、貴重品類等は、身につける等、又自転車は二重ロック等各自で十分に気をつけてください。

夜間の一人歩き等に注意

帰宅が夜間になることがあると思いますが、夜間は暴力行為や痴漢行為等が発生しやすく、特に、大学周辺では不審者が徘徊している場合があるので、十分注意してください。

- 「不必要に遅くまで構内に残らない」、「夜間のひとり歩きは避ける」、「明るく安全な道を通る」、「不審なグループが、たむろしていたら近づかない」など自己防衛することが大切です。
- メールに集中していたり、ヘッドホンをしていると犯人の接近に気が付きません。
- 帰宅時は、周りをよく確認してからドアを開けましょう。
- 下宿生は、常時玄関、窓の鍵はかけておき、就寝時には、必ず確認してください。

勧誘活動等に注意

学内外を問わず、サークル・各種団体等の勧誘には十分警戒し、安易に誘われないよう気を付けてください。

- カルトなどは、実体名等を明かさず活動しているので、相手の身分・名前をしっかりと確認する。
- 自分の住所・氏名等を安易に教えない。
- はっきりと断る。
- 参加した活動が少しでもおかしいと感じた時は、学生相談室（251-7169）に相談してください。

海外渡航での注意喚起

- 渡航前には【外務省海外安全HP】等で渡航先についての情報収集を行いましょよう。
【<http://www.anzen.mofa.go.jp/index.html>】
- 家族，友人，指導教員等へ旅行日程，宿泊先，連絡手段等を連絡しておくようにしてください。
- 日本大使館、総領事館等の現地の緊急連絡先を事前に確認しておく。
- 渡航先では，本学学生という自覚を忘れず，自分の身は自分で守るという意識を常に持って安全な旅行を心掛けてください。

犯罪行為は厳禁

- **社会規範に反する事件・事故は絶対起こさない。**
- **強盗・万引き・恐喝・傷害・ストーカー・のぞき等の犯罪が多発しているので、注意すること。**
- **「出会い系」サイトに起因した事件が多発。安易な気持ちで利用すると思わぬ事件に巻き込まれる可能性があります。**
出会い系サイトは絶対に利用しない。
- **18歳未満の未成年者にみだらな行為・わいせつ行為を行ったり、そそのかし若しくは強制してこれらの行為を行った場合は、岡山県青少年健全育成条例等違反で逮捕されます。**

セクハラ、ストーカー行為等の厳禁

- 相手に対して、性的な嫌がらせ行為(言動, 視線, 動作, 行動), 性的差別等は絶対にしないこと。
- ストーカー等の行為は絶対にしないこと。
- 万一, こうした行為を受けた場合は, 相談員等に相談してください。

工学部相談員等

情報工学科 神保 秀司 講師 (251-8176)

情報工学科 笹倉 万里子 助教(251-8247)

学務課工学部担当 (251-8015)

学務課大学院担当 (251-8576)

ハラスメント防止対策室

場所: 附属図書館新館3階(251-8511)

メンタルヘルス

初めての一人暮らし等の生活環境の変化や、日常生活のちょっとした出来事にストレスを感じ、精神的に不健康な状態になっている大学生が増えています。

このような心の状態も体の病気と同様、早期発見、早期治療が大切です。

本学では、**保健管理センターで「心の健康相談」**を行っています。プライバシーは保護されますので、おかしいと思ったら気軽に相談してください。

詳細は、「安全・安心の学生生活を応援します」、
「キャンパスブック」を参照してください。

事故が起こった，被害にあった場合

事故が起こった。または，被害にあった場合は，アドバイザーなど各学科教員や学務課工学部担当又は大学院担当に至急連絡してください。

また，事件・事故等に遭遇した場合は，最寄りの警察，消防署等に至急連絡してください。

工学部担当：（０８６）２５１－８０１５，８０１９

大学院担当：（０８６）２５１－８５７６

大学の守衛所：（０８６）２５１－７０９６

警察（１１０番），消防署（１１９番）

一人一人が十分注意し，くれぐれも事件・事故の加害者，被害者とならないようにし，有意義な学生生活を送ってください。